



令和8年1月7日 <1月号>

〒929-0325

石川県河北郡津幡町字加賀爪又6番地1

TEL 076-289-2213

FAX 076-288-5535



「3学期のスタートにあたって」

校長 池島 隆久

3学期が始まりました。3学期は、1年で最も短い学期ですが、これまでの学びや生活を振り返り、1年間の「まとめ」を行うと同時に、次の学年や進路に向けた「準備」を進める大切な時期です。学年のゴールであると同時に、次へとつながる助走期間とも言えます。

○大切にしてほしいこと

1年生にとって3学期は、「中学生としての土台」が完成する時期です。4月には新入生を迎えます。日々の行動が、後輩のお手本となることを意識して過ごしてください。

2年生は、最上級生になる準備の学期です。学校の中心としての自覚と責任が求められるとともに、進路についても「自分事」として考え始める大切な時期です。

3年生にとっては、義務教育9年間のまとめの学期です。進路決定に向けて不安もあると思いますが、これまでの努力を信じ、最後まで粘り強く取り組んでほしいと思います。また、仲間や家族、支えてくれた人への感謝を忘れずに過ごしてください。

○学習面で意識したいこと

学習面で特に大切なのは、「分からないことを分からないままにしない」ことです。学年末は、学び直しをするのに最も適した時期です。テストの点数だけでなく、自分の学習への向き合い方を振り返り、今、自分にできること、すべきことに集中して取り組みましょう。

○生活面・人との関わりについて

学校生活では、仲間を思いやる言動を大切にしてください。トラブルが起きても、解決に向けて考え、行動することで成長につながります。また、困ったときには一人で抱え込まず、周囲や教職員に相談してください。

○自分がコントロールできることに目を向けて

3学期にあたり、改めて伝えたいのは、「自分がコントロールできること」に集中する姿勢です。未来の結果や他人の評価を完全にコントロールすることはできませんが、日々の行動や学習への向き合い方は、自分で選ぶことができます。小さな努力や変化を自分自身で認めながら、「どう向き合ったか」を大切に過ごしていきましょう。



○行動が心を整える

夏休み明けと同様、3学期のスタートにあたり、まずは行動を大切にしてください。あいさつをする、姿勢を正すなど、できることから動くことで心も整います。また、起床時刻、家庭学習を始める時刻、就寝時刻の三点固定について、改めて見直してください。小さな行動の積み重ねが、前向きな一歩につながります。

3学期が、次の学年、次の進路へとつながる実りある時間となることを期待しています。